

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 6 部門第 4 区分  
 【発行日】平成 17 年 11 月 4 日 (2005.11.4)

【公開番号】特開 2000-76868 (P2000-76868A)

【公開日】平成 12 年 3 月 14 日 (2000.3.14)

【出願番号】特願 平 10-260884

【国際特許分類第 7 版】

G 1 1 C 11/413

G 1 1 C 11/408

H 0 3 K 19/0175

H 0 4 L 25/02

【F I】

G 1 1 C 11/34 3 0 3

H 0 4 L 25/02 S

G 1 1 C 11/34 3 5 4 B

H 0 3 K 19/00 1 0 1 F

【手続補正書】

【提出日】平成 17 年 8 月 11 日 (2005.8.11)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 4 9 0

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 4 9 0】

伝送アドレス信号における論理的に L レベルの電圧レベル  $V_F$  または振幅  $[V_{DD} - V_F]$  は、NOR ゲート 26 (44) の出力  $GS$  ( $GS_{\text{L}}$ ) がパルス状に H レベルになる期間 ( $T_c$ ) つまり NMOS トランジスタ 10 (12) の動通状態を制御することによって任意に調整できる。具体的には、たとえば NMOS トランジスタ 10 (12) のサイズを変えることで任意に調整できる。